

教職を目指す大学生が チャレンジする新たな防災教育

静岡大学教育学部
藤井基貴研究室



Shizuoka University

研究室の紹介



Footwork & Network
Challenge & Change
Response & Responsibility



Shizuoka University

取り組みの概要

- ①防災紙芝居「みずがくるぞ!!!」の実践・普及
☞幼稚園・保育園・特別支援学校・児童館
- ②学校・大学における防災授業の実践・改善
☞「防災道德」授業、留学生への防災教育
- ③地域での防災教育の実践
☞参加型防災教育、防災ブースの出展
- ④防災教育に関する勉強会・研究会の開催

Shizuoka University

取り組みのねらい



魅力ある防災教材・授業の開発



多様な指導法とカリキュラムの提案



防災教育を推進する教員の養成

トータルかつインクルーシブな実践を追求

Shizuoka University

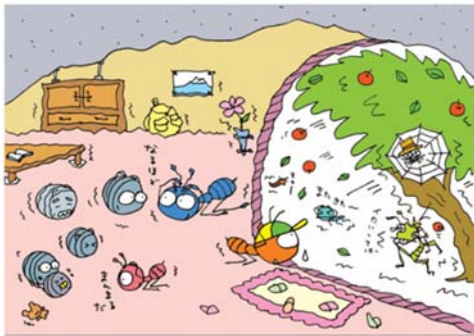
①紙芝居「みずがくるぞ!!!」の開発



対象：幼稚園・保育園・小学校
低学年・特別支援学校

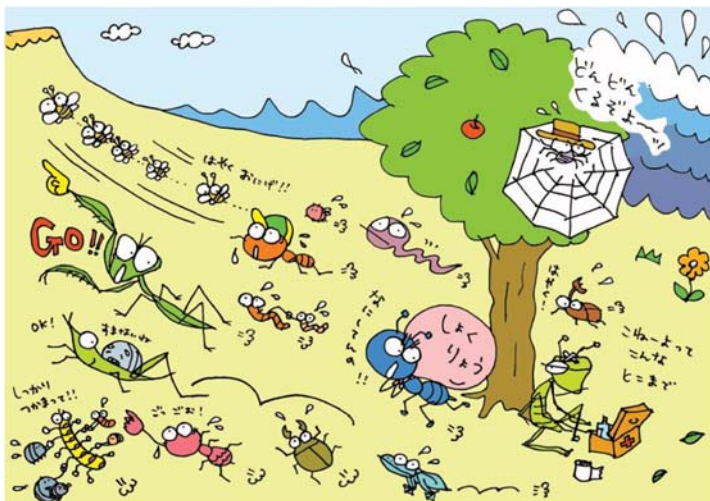
紙芝居の特徴

- ・災害時の行動を虫で表現
- ・自然との共生の視点
- ・「脅さない防災教育」
- ・避難行動・避難訓練との連動



Shizuoka University

①紙芝居「みずがくるぞ!!!」の開発



だんごむし：落下物等から身を守る行動
あり、はち：率先避難者
かまきり：指さし避難法
キリギリス：正常性のバイアス



教師向けのDVD教材
「いのちを守るリズム
ランニング」共同開発

Shizuoka University

①教育現場への普及



保育園



幼稚園



避難行動との連動



特別支援学校

Shizuoka University

①実践の紹介



1



3



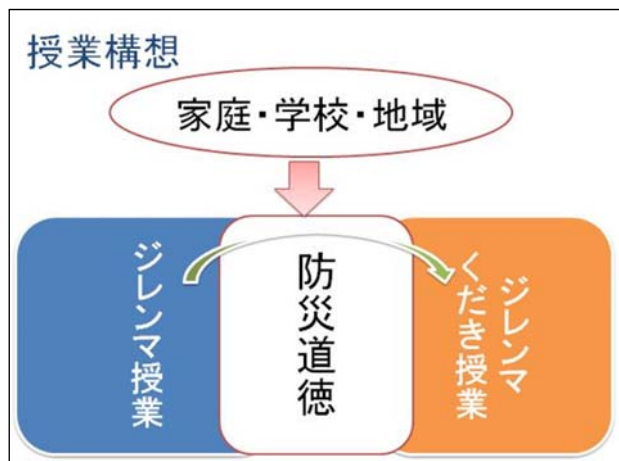
2

みんなに分かる紙芝居

- ①静岡第一テレビ(特集)
- ②毎日新聞(関西版)
- ③朝日新聞(静岡版)

Shizuoka University

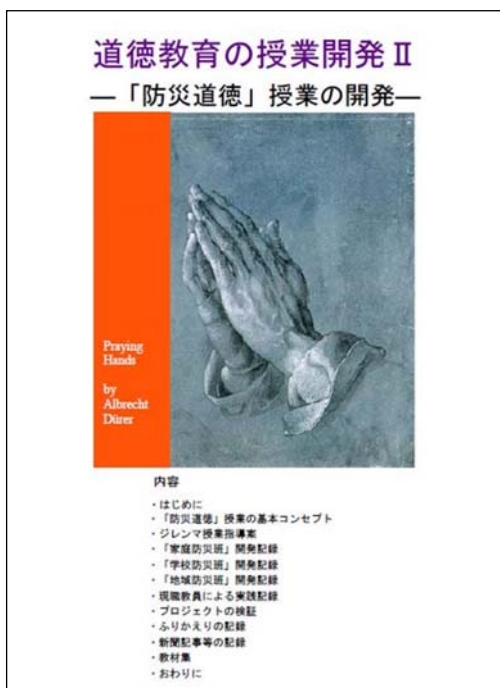
②学校での防災授業:「防災道德」授業



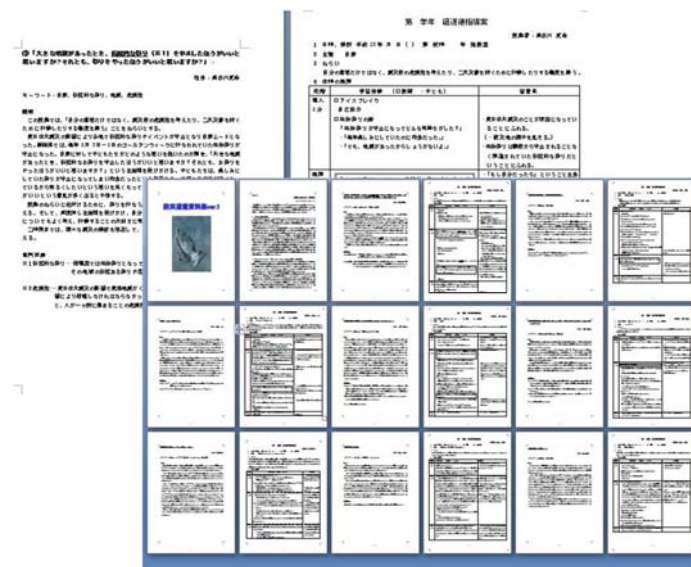
- ・災害時における葛藤場面を教材化
- ・30種類の授業案を提案(2011～)
- ・児童生徒の判断力・行動力の育成

Shizuoka University

②教材・指導案の開発・普及



『教材集』(全162頁)



- ・新たな教材および授業の開発
- ・授業案・指導方法の公開促進
(ホームページの開設)

Shizuoka University

②学校での実践:「防災道德」授業



東北巡検



授業研究



学校での実践
2014年12月



Shizuoka University

②現職教員による教材・授業案の利用

静大が「防災道德」研究

震災時買い占め
児童ら是非討論

葵が丘小 浜松で実践授

静岡:葵ヶ岡小 谷野教諭

「災害時買い占め」と「防災教育」を結びつけた小中学校教育の分野「防災道德」の開発に取り組んでいる静岡大教育学部の藤井基樹研究室は14日、指導案を採録する本年度最後の実践授業を浜松市中央区の市立葵が丘小で行った。

「災害時買い占め」がテーマ。指導案のなかで、考えた学生代表が発表する中、8年生が年主任の谷野幸代教諭(45)が

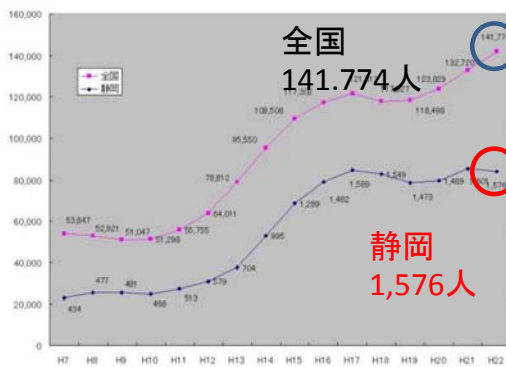
12月5日

山梨:若草南小 八巻教諭

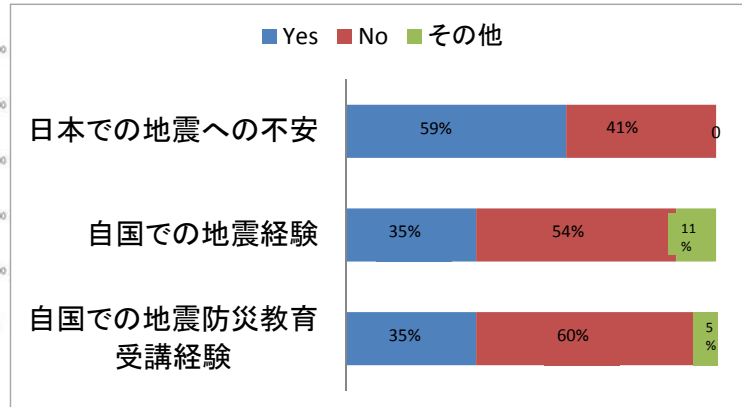
全国30校の学校で教材・指導案を利用いただきました。
新たに静岡県内や石川県の学校とも共同研究を開始しています。

Shizuoka University

②留学生への防災教育



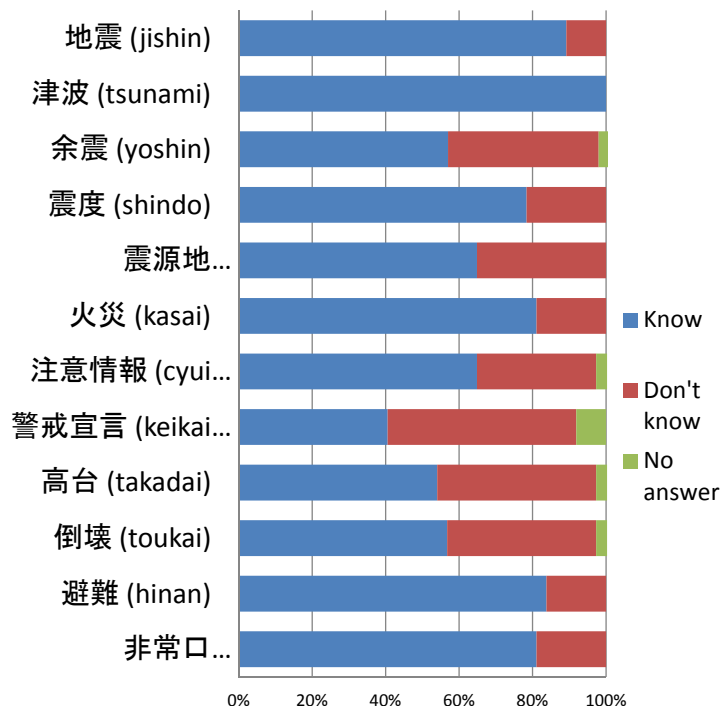
留学生数 (静岡県公式HP)



静岡大学留学生アンケート結果 (2014年6月, n=37)

- ①留学生の増加
- ②6割が地震への不安
- ③5割以上が母国で地震の経験なし
- ④6割が母国で防災教育の経験なし

②留学生への防災教育



静大留学生アンケート結果 (2014年6月, n=37)

災害時要援護者
に対する支援

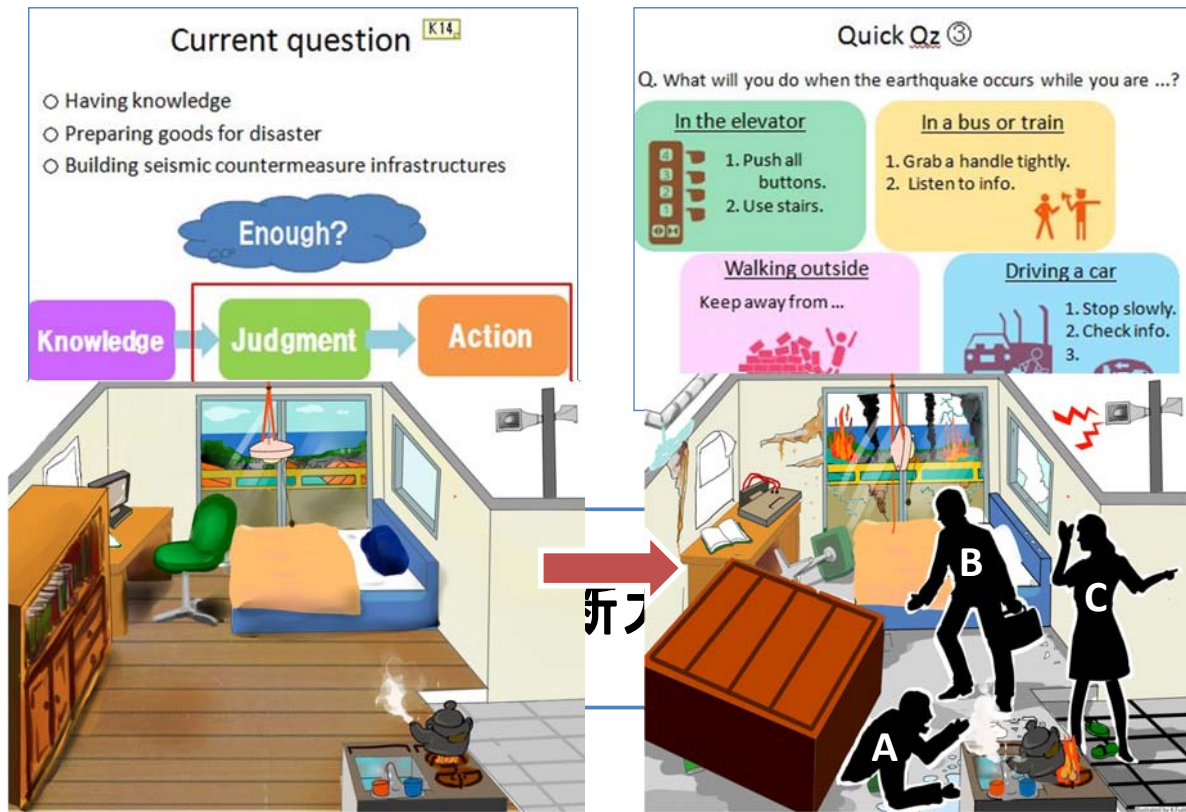
留学生・外国人
向けの教材開発

英語語版

やさしい日本語版

防災コミュニティー
の形成支援

②教材の開発



Shizuoka University

②実践の様子



静岡大学 名古屋大学
静岡県内の日本語学校など

②取り組みの紹介



村松さん(左)に地震を受けながら避難するか案に悩むかを協議する生徒＝静岡市立南中

1

非常時の「ジレンマ」議論

静岡市駿河区の市立南中では11日、伊豆大島で起きた土砂災害を踏まえて、避難行動を助けるのが目的の静岡大教育学部が主催する「ジレンマ」討論会が開かれた。2年生のゼミ生が、被災者の立場で避難行動を模索する「ジレンマ」をテーマに、70歳の祖母と2人の子供を助けるか、70歳の祖母を助けるか、というジレンマをテーマに、非常時に自ら判断し、行動する力を磨く。

静岡)外国人向け防災授業 静岡大、カリキュラム完成

高橋淳 2014年11月14日 03時00分

印刷 メール

3



イラストを示しながら質問するゼミ生(右)＝富士宮市大宮町



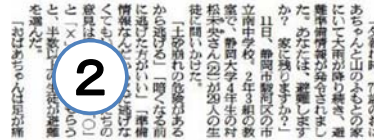
日本語がわからず、地震や津波の知識が外国人のための防災授業のカリキュラムが完成させた。自ら考え、行動する力育むか……。今後各地で出前授業を行う岡から全国に提案していく考えだ。

富士宮市の日本語学校「A・C・C 国際学園」。13日、同大学院教育学研究年の紫藤真由さん(25)が留学生たちにかけた。「こんなとき、どうしますか」

手には地震でぐらぐらと揺れるアパートのイラスト。「外に出て助けを呼ぶ」「火がついたままでは危ない」……。日本

までは地震など経験したことがなかったというネパール、ベトナム、中国など8カ国10ノ学生が意見を出し合う。イエメン出身のアハメド・アルジャベリさん(19)は「寝ているとき

- ①静岡新聞
- ②朝日新聞(静岡版)
- ③静岡だいいちテレビ(特集)



村松さん(右から2人目)が、いらいんな状況を想定して質問を投げかけた。＝静岡市駿河区の市立南中学校

2

想定被災地を

「自らで判断」を教える

静岡市駿河区「防災道徳」

いらいんな状況を想定して質問を投げかけた。＝静岡市駿河区の市立南中学校

Shizuoka University

「Tomorrow」(2015年1月下旬)

Jan 19



Disaster Prevention 101 (tentative)

More than 700 schoolchildren perished in the 3.11 disaster. As new types of disaster education are being considered nationwide, the "Disaster moral education" developed by students of Shizuoka University Faculty of Education is drawing attention. The students conducted a survey on the behavior of children during the disaster in Ishinomaki, where many schoolchildren lost their lives. Everyone was faced with a crucial decision before the tsunami arrived: to escape or to check out the safety of their family? In consultation with experts on the science of disaster prevention, the students presented "disaster moral education" lessons using images and illustrations at more than 10 elementary and junior high schools. The initiative has been highly evaluated. The program covers an actual "disaster moral education" lesson for 6th graders at an elementary school near Suruga Bay. It clearly shows how the children's disaster prevention awareness changes: "Every man for himself".



Reporter
Jason Hancock
Actor

Profile



NHK:BS1より28分のドキュメンタリー番組として取り組みを紹介

NHK WORLD を通じて世界140の国と地域に配信されました。

Shizuoka University

③地域での防災教育の実践



岐阜県：
社会福祉協議会での企画



静岡県：
地域のお祭りでの防災企画

Shizuoka University

④防災教育の勉強会・研究会



- ・教科横断型の防災教育を構想
（＝カリキュラム開発）

- ・他学科・他大学との合同検討会
（慶大、名古屋大、早大ほか）



- ・専門研究機関との連携
（静岡大学防災総合センター）

- ・静岡県危機管理部 多文化共生課
教育委員会との連携（2015年～）

Shizuoka University

④防災教育・合同研究会

静岡大学・京都大学・慶應義塾大学・関西大学



- ・専門家による講義
- ・学生によるグループワーク・発表

Shizuoka University

概況	2014年度												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
○授業づくり													
授業案の検討													
模擬授業の実施													
○紙芝居授業/提供													
保育園・幼稚園													
特別支援学校													
○教育実践/提供													
授業(小・中学校)													
地域でのイベント													
○フィードバック													
研究会への参加													
授業検討会の開催													
カリキュラムの検討													

Shizuoka University

今後の取り組み



災害時要援護者に対する防災教育



道徳・感情面からアプローチする防災教育



共同研究・教材開発・公開の促進

トータルかつインクルーシブな実践の追求